

とき 3月8日(日) 13:30～15:35 (受付12:30～)

場所 四天王寺大学 大講堂 (学園前3丁目2-1)

第一部

講演「日出処の天子——聖徳太子と仏教的王権観」

藤谷 厚生 教授 (四天王寺大学 社会学部社会学科長・仏教文化研究所 所長)

第二部

①「能 狂言『日出処の天子』」作品解説

- ・マンガ解説：植 朗子 准教授 (四天王寺大学 文学部 日本学科)
- ・能・狂言解説：ビューニュー・マガリ 准教授 (ブリュッセル自由大学 日本学科)

② 能楽師 大槻 裕一氏トークイベント

大槻 裕一 (能楽師) / ビューニュー・マガリ 准教授 / 植 朗子 准教授



ふじたに あつお  
藤谷 厚生

1962年生まれ、大阪府出身。四天王寺大学社会学部社会学科教授。仏教文化研究所 所長。日本仏教学会理事。



おおつき ゆういち  
大槻 裕一

1997年生まれ、大阪府出身。能楽師シテ方(観世流)。2013年に大槻裕一を襲名。2023年咲くやこの花賞、大阪文化祭奨励賞受賞。

ビューニュー・マガリ  
BUGNE・Magali

ブリュッセル自由大学 日本学科 准教授。専門は文化交流・伝統芸能・能楽。能楽の国際的展開や、現代における新作能を中心に研究し、日欧間の文化交流にも携わっている。

うえ あきこ  
植 朗子

四天王寺大学 文学部 日本学科 准教授。専門は現代文化(マンガ/アニメ)・伝承文学。マンガ『鬼滅の刃』を中心に、アニメ、映画、能楽、舞台などについて解説。

定員 先着 500人 (事前申込)

<申込フォーム>

申込 QRコードまたは四天王寺大学ウェブサイトから



問 四天王寺大学 地域連携・研究推進センター  
メール ibu-xt@shitennoji.ac.jp

● 駐車場完備

【主催】四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部・羽曳野市・羽曳野市教育委員会

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」シンポジウム

「まちと共存する王陵群 — 私たちの世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」—

3月15日(日) 13:00～16:30 LIC はびきの サムテックホール M

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」のすばらしさ、現代社会での役割や活用、そして市街地の中にある世界遺産として将来へ継承していく手がかりを考えたと思います。

私たちのまちにある「世界の宝」の魅力やおもしろさを感じてみませんか。

● 講演

- ・福永 伸哉 氏 (大阪大学) 「日本と世界の百舌鳥・古市古墳群」
- ・松田 陽 氏 (東京大学) 「世界遺産の王陵群と共存するまち」

● パネルディスカッション「まちと共存する王陵群—私たちの世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」—」

福永 伸哉 氏、松田 陽 氏、岡本 裕子 氏 (四十四の会)  
西脇 導宣 氏 (龍谷大学附属平安中学校)  
進行：羽曳野市教育委員会 文化財・世界遺産室



福永 伸哉 氏



松田 陽 氏

▼申込フォーム



定員 350人 (事前申込要) ￥500円 (資料代)

申込・問 Eメール、はがき、申込フォームから、氏名(フリガナ)、住所、電話番号を明記し、申し込み。(一回の申込みで5人まで可)。〒583-8585 羽曳野市 文化財・世界遺産室 (郵便番号記載で所在地省略可)

主催：羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会 (NPO 法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会、羽曳野市教育委員会)

古市古墳群を訪ね、守る「第15回ウォーク&クリーン」

世界遺産「古市古墳群」(唐櫃山古墳から羽曳野市役所までの約4km)を巡りながら、清掃活動を行います。コースの途中では、古墳の解説を行います。

とき 3月20日(金祝) 9:00～11:30頃 ※雨天中止

【集合場所】唐櫃山古墳(からとやまこふん)(藤井寺市国府1丁目)  
※近鉄南大阪線「土師ノ里駅」北東へ徒歩1分

【解散場所】羽曳野市役所

申込 3月1日(日)9:00～ウェブまたは電話にて

問 文化財・世界遺産室

<主催>古市古墳群世界遺産連絡会議(羽曳野市・藤井寺市)

<市ウェブサイト>



- ・歩きやすい服装や運動靴でお越しください。
- ・ゴミ袋、手袋、金ばさみは準備します。
- ・自動車での来場はご遠慮ください。
- ・当日は集合場所と解散場所が異なりますので、ご注意ください。